

# 活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	木もれびの森活動地	記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和5年8月20日（日）9時00分～10時30分	天気	雲のち晴れ 32.0℃, WBGT 33.0(危険)
参加者	浅川、安達、江成、小俣、開沼、川口、北村、白川、中尾、西畑、西原、平野、藤井、本田、三浦、目黒（一）		計16名
活動内容	森づくりと保全活動		
使用道具	手鎌、熊手		
機器操作者	刈払い機		チェーンソー
	浅川、安達、川口、中尾、西畑、西原、平野、本田、三浦、目黒（一）		—
区域	①A、E地区		
作業内容	①散策路の下草刈り		



最初は、いつものラジオ体操で体をほぐす



森にはドングリが落ち始めていた



今年3周目となった、散策路の下草刈り



暑さ指数が危険値なので、休憩時に作業を切り上げた

次回の予定：定例活動9:00～  
 8月23日（水）イヌシデ広場集合  
 9月2日（土）イヌシデ広場集合  
 9月9日（土）イヌシデ広場集合

イベント：  
 9月16日（土）一日研修

☆ボランティア募集・経験不問☆  
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中  
 から好きな日の午前に参加可。活動日  
 の朝9:00前に長袖で来て下さい。

## 報告事項・トピックス

- 第1土曜、2土曜の連休が明け、最初の活動日となった。夏季は活動時間を短縮しているが、暑さ指数が危険値なので無理をせず休憩時に作業を切り上げることにした。作業後には木陰で団らんし、記念撮影をした。
- またも下草が散策路を覆い始めたので刈払機をフル稼働させたいが、経年劣化による部品の破損が続き、作業者に対して不足する状態が続いている。機器の更新や補充も検討したい。
- 森でスズメバチを見かけるようになった。夏～秋は繁殖期で巣を守るために気が立っているの、走って逃げたり、手で振り払ったり、大声を出さず、静かにゆっくり体勢を低くしてその場から離れるよう心掛けたい。以上